

問1 アサガオの花粉とヘチマの花粉を比べたとき、正しい説明はどれですか。

- | | | | |
|-------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|------------------------------|
| 1. どちらの花粉も形や大きさが決まっておらず、観察するたびに変わる。 | 2. どちらも同じ植物の仲間なので、花粉の形や大きさは同じである。 | 3. 花の色がちがうだけで、花粉の形や大きさは同じである。 | 4. 植物の種類がちがうので、花粉の形や大きさがちがう。 |
|-------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|------------------------------|

問2 花が咲いたあとに、実や種子ができるために必要なことは何ですか。

- | | | | |
|-----------|--------------|--------------|---------------------------|
| 1. 受粉すること | 2. 花びらが増えること | 3. 葉が大きくなること | 4. 茎 ^{くき} がのびること |
|-----------|--------------|--------------|---------------------------|

問3 めばなのもとの方のふくらんでいる部分は、成長すると何になりますか。

- | | | | |
|-------|------|------|--------------------|
| 1. たね | 2. 実 | 3. 葉 | 4. 茎 ^{くき} |
|-------|------|------|--------------------|

問4 めばなとおばなという2種類の花が咲き、めばなにはめしべ、おばなにはおしべがある植物はどれですか。

- | | | | |
|----------|----------|----------|-----------|
| 1. ツツジの花 | 2. サクラの花 | 3. ヘチマの花 | 4. アサガオの花 |
|----------|----------|----------|-----------|

問5 1つの花にめしべとおしべが両方そろっている植物には、アサガオのほかにもどのような植物がありますか。

- | | | | |
|-----------------------|----------------------------|--------------|------------|
| 1. めしべとおしべが絶対に受粉しない植物 | 2. 根や茎 ^{くき} がない植物 | 3. 花を咲かせない植物 | 4. アブラナやユリ |
|-----------------------|----------------------------|--------------|------------|

問6 めしべとおしべ^{べつべつ}が別々の花にあり、1つのかぶに2種類の花がさく植物のことを何と呼びますか。

- | | | | |
|-----------------|---------------------|-------------|---------------|
| 1. めばなとおばながある植物 | 2. めしべとおしべが同じ花にある植物 | 3. 花がさかない植物 | 4. たねをつくらない植物 |
|-----------------|---------------------|-------------|---------------|

問7 花のつくりのうち、おしべだけがある花のことを何とよびますか。

- | | | | |
|--------|--------|--------|-------|
| 1. めばな | 2. おばな | 3. つぼみ | 4. がく |
|--------|--------|--------|-------|

問8 アサガオの花には、1本のめしべのまわりにおしべが何本ありますか。

- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| 1. 3本 | 2. 1本 | 3. 5本 | 4. 10本 |
|-------|-------|-------|--------|

問9 おしべとめしべが1つの花の中にある特^{とくちょう}徴をもつ植物はどれですか。

- | | | | |
|----------|-----------|-----------|-------------|
| 1. ヘチマの花 | 2. カボチャの花 | 3. アブラナの花 | 4. トウモロコシの花 |
|----------|-----------|-----------|-------------|

問10 プレパラートを作って顕^{けんびきょう}微鏡で観察するとき、プレパラートは顕^{けんびきょう}微鏡のどの部分に置いてクリップでとめますか。

- | | | | |
|----------------------------|---------|----------|---------|
| 1. 反 ^{はんしゃきょう} 射鏡 | 2. ステージ | 3. 接眼レンズ | 4. 調節ねじ |
|----------------------------|---------|----------|---------|

問11 おしべの先についているものの特^{とくちょう}徴として、正しいものはどれですか。

- | | | | |
|------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|------------------------------|
| 1. 黄色い花粉がたくさんついていて、さらさらしている。 | 2. 白い花粉がたくさんついていて、ねばねばしている。 | 3. 白い花粉がたくさんついていて、さらさらしている。 | 4. 黄色い花粉がたくさんついていて、ねばねばしている。 |
|------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|------------------------------|

問12 受粉とは、花粉が花のどの部分につくことですか。

- | | | | |
|---------|----------|----------|----------|
| 1. がくの先 | 2. おしべの先 | 3. 花びらの先 | 4. めしべの先 |
|---------|----------|----------|----------|

問13 トウモロコシやマツなどの植物では、花粉はおもに何によって運ばれますか。

- | | | | |
|------|------|------|------|
| 1. 鳥 | 2. 虫 | 3. 水 | 4. 風 |
|------|------|------|------|

問14 顕^{けんびきょう}微鏡を使うとき、目を痛めてしまう危険があるため、使ってはいけないのはどのような場所ですか。

- | | | | |
|---|---------------|----------------|----------------|
| 1. 教室 ^{まど} の窓 ^{はな} から離れたところ | 2. 日かげの明るいところ | 3. 日光が直接当たるところ | 4. 電灯の光が当たるところ |
|---|---------------|----------------|----------------|

問15 顕^{けんびきょう}微鏡などでいろいろな植物の花粉を観察したとき、花粉の形や大きさにはどのような特^{とくちょう}徴がありますか。

- | | | | |
|---------------------------|-------------------------|---------------------------|----------------------------|
| 1. すべての植物で、同じ形や大きさになっている。 | 2. 植物の種類によって、形や大きさがちがう。 | 3. 花の種類に関係なく、丸くて同じ大きさである。 | 4. 季節によって、すべての花粉が同じ形に変化する。 |
|---------------------------|-------------------------|---------------------------|----------------------------|

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 4 植物の種類がちがうので、花粉の形や大きさがちがう。	アサガオとヘチマは異なる種類の植物なので、それぞれの花粉の形や大きさはちがっています。
問2	答え 1 受粉すること	花が咲いたあとに受粉すると、実や種子ができます。受粉しないと、実や種子はできません。
問3	答え 2 実	めばなのもとの方のふくらんでいる部分は、やがて実になります。
問4	答え 3 ヘチマの花	ヘチマの花には、めばなとおばなの2種類があります。めばなにはめしべがあり、おばなにはおしべがあります。
問5	答え 4 アブラナやユリ	1つの花にめしべとおしべが両方そろっている植物には、アサガオのほかにアブラナやユリなどがあります。
問6	答え 1 めばなとおばながある植物	めしべとおしべが別々の花にあり、1つのかぶにめばなとおばなの2種類の花がさく植物のことです。
問7	答え 2 おばな	おしべだけがある花のことを「おばな」とよびます。
問8	答え 3 5本	アサガオの花には、1本のめしべのまわりに5本のおしべがあります。
問9	答え 3 アブラナの花	アブラナの花は、おしべとめしべが1つの花の中にある植物です。
問10	答え 2 ステージ	プレパラートは、顕微鏡のステージの上に置いてクリップで固定して観察します。
問11	答え 1 黄色い花粉がたくさんついていて、さらさらしている。	おしべの先には黄色い花粉がたくさんついており、手ざわりはさらさらしているのが特徴です。
問12	答え 4 めしべの先	受粉は、おしべから出た花粉が「めしべの先」につくことをいいます。
問13	答え 4 風	トウモロコシやマツなどの植物は、花粉がおもに風によって運ばれる仕組みを持っています。
問14	答え 3 日光が直接当たるところ	日光が直接当たるところで顕微鏡を使うと、強い光が目に入って目を痛めてしまう危険があるため、使ってはいけません。
問15	答え 2 植物の種類によって、形や大きさがちがう。	花粉はすべての植物で同じではなく、植物の種類によって形や大きさがそれぞれちがっています。

問1 ヘチマやカボチャなどの植物において、花粉は主に何によって運ばれますか。

1. ミツバチなどの虫 2. 強くふく風 3. 地面を流れる水 4. 土の中にあるミミズ

問2 めばなとおばながある植物のなかまで、ヘチマのほかにあてはまる植物の組み合わせはどれですか。

1. タンポポとアブラナ 2. アサガオとヒマワリ 3. チューリップとサクラ 4. カボチャとツルレイシ

問3 トウモロコシやマツなどの植物では、花粉はおもに何によって運ばれますか。

1. 虫 2. 風 3. 水 4. 鳥

問4 花粉は、花のどの部分の先についている粉ですか。

1. がく 2. 花びら 3. おしべ 4. めしべ

問5 次の植物の命となる種子は、植物の体のどこに含まれていますか。

1. 花が咲いたあとにできる実の中 2. 最初にのびる葉の先 3. 地面の下にある根の先 4. 花が咲く前のつぼみの中

問6 めしべとおしべが別々の花にあり、1つのかぶに2種類の花がさく植物のことを何と呼びますか。

1. 花がさかない植物 2. めしべとおしべが同じ花にある植物 3. めばなとおばながある植物 4. たねをつくらない植物

問7 ヘチマと同じように、めばなとおばなの2種類の花が咲く植物はどれですか。

1. ツツジの花 2. オモチャカボチャの花 3. サクラの花 4. アサガオの花

問8 花が受粉したあとに、めしべのもととのふくらんだ部分が育って実になるとき、その実の中にできるものは何ですか。

1. めしべ 2. 花粉 3. おしべ 4. 種子

問9 花粉がミツバチなどの虫によって運ばれる植物はどれですか。

1. ヘチマ 2. スギ 3. マツ 4. イネ

問10 受粉とは、どこにある何が、どこにつくことですか。

1. おしべの先にある種子が、めしべの先につくこと 2. めしべの先にある種子が、おしべの先につくこと 3. おしべの先にある花粉が、めしべの先につくこと 4. めしべの先にある花粉が、おしべの先につくこと

問11 花が実や種子をつくるために、めしべの先に花粉がつくことを何といいますか。

1. 発芽 2. 受粉 3. 開花 4. 光合成

問12 花が咲いたあとに受粉しなかった場合、その花はどうなりますか。

1. 実だけができて、種子はできない。 2. 種子だけができて、実はできない。 3. 実も種子も両方できる。 4. 実も種子もできない。

問13 花が咲いたあとにできる実の中に含まれている、次の植物の命となるものは何ですか。

1. 種子 2. 花粉 3. めしべ 4. 根

問14 花が咲いたあとに、めしべのもとがふくらんで実ができるために、必ず行われなければならないことは何ですか。

1. 花びらがふえること 2. 葉が落ちること 3. 茎がのびること 4. 受粉

問15 花のつくりのうち、おしべだけがある花のことを何とよびますか。

1. めばな 2. おばな 3. つぼみ 4. がく

問16 花のつくりの中で、先がねばねばしていて、花粉がくっつくようになっている部分はどこですか。

1. 花びら 2. おしべ 3. めしべ 4. がく

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 1 ミツバチなどの虫	ヘチマやカボチャなどの植物では、花粉がミツバチなどの虫の体につくことで運ばれます。
問2	答え 4 カボチャとツルレイシ	めばなとおばながある植物には、ヘチマのほかにカボチャやツルレイシなどがあります。
問3	答え 2 風	トウモロコシやマツなどの植物は、花粉がおもに風によって運ばれる仕組みを持っています。
問4	答え 3 おしべ	花粉は、おしべの先についている粉のことです。
問5	答え 1 花が咲いたあとにできる実の中	種子は、花が咲いたあとにできる実の中に含まれています。
問6	答え 3 めばなとおばながある植物	めしべとおしべが別々の花にあり、1つのかぶにめばなとおばなの2種類の花がさく植物のことです。
問7	答え 2 オモチャカボチャの花	オモチャカボチャは、ヘチマと同じように、めしべだけがある「めばな」とおしべだけがある「おばな」の2種類の花を咲かせます。
問8	答え 4 種子	受粉したあとに、めしべのもとの部分が育って実になるとき、その実の中にできるものを種子といいます。
問9	答え 1 ヘチマ	ヘチマやカボチャは、ミツバチなどの虫に花粉を運んでもらう代表的な植物です。
問10	答え 3 おしべの先にある花粉が、めしべの先につくこと	受粉は、おしべの先にある花粉が、めしべの先につくことをいいます。
問11	答え 2 受粉	めしべの先に花粉がつくことを「受粉」といいます。受粉をすることで、花は実や種子をつくらることができます。
問12	答え 4 実も種子もできない。	受粉しないと、実はできず、種子もできません。実や種子ができるためには受粉が必要です。
問13	答え 1 種子	花が咲いたあとにできる実の中には、次の植物の命となる「種子（しゅし）」が含まれています。
問14	答え 4 受粉	花が咲いたあとに受粉が行われることで、めしべのもとがふくらんで実になります。受粉が行われないと、実はできません。
問15	答え 2 おばな	おしべだけがある花のことを「おばな」とよびます。
問16	答え 3 めしべ	花のつくりの中で、先がねばねばして花粉がくっつく部分はめしべです。

問1 ヘチマの花のうち、めしべがあるのはどの花ですか。

1. めばな 2. どちらの花にもある 3. つぼみ 4. おばな

問2 花のつくりの中で、先にあるふくろからたくさんの花粉を出す部分はどれですか。

1. 花びら 2. めしべ 3. おしべ 4. がく

問3 花のつくりのうち、おしべだけがある花のことを何とよびますか。

1. がく 2. めばな 3. つぼみ 4. おばな

問4 おしべの先についているものの特 徴として、正しいものはどれですか。

1. 白い花粉がたくさんついていて、さらさらしている。 2. 黄色い花粉がたくさんついていて、さらさらしている。 3. 白い花粉がたくさんついていて、ねばねばしている。 4. 黄色い花粉がたくさんついていて、ねばねばしている。

問5 花が咲いたあとに受粉しなかった場合、その花はどうなりますか。

1. 実も種子もできない。 2. 実だけができて、種子はできない。 3. 実も種子も両方できる。 4. 種子だけができて、実はできない。

問6 花のつくりの一つで、その先には花粉という粉のようなものがついている部分を何といいますか。

1. めしべ 2. 花びら 3. がく 4. おしべ

問7 接眼レンズの倍率が10倍で、対物レンズの倍率が40倍のとき、顕微鏡の全体の倍率は何倍になりますか。

1. 30倍 2. 400倍 3. 50倍 4. 4倍

問8 めばなのもとの方のふくらんでいる部分は、成長すると何になりますか。

1. 葉 2. たね 3. 実 4. 茎

問9 1つの花にめしべとおしべが両方そろっている植物には、アサガオのほかにもどのような植物がありますか。

1. アブラナやユリ 2. 根や茎がない植物 3. 花を咲かせない植物 4. めしべとおしべが絶対に受粉しない植物

問10 ヘチマなどの植物で、めばなにはどのような特 徴がありますか。

1. おしべだけがある。 2. たねから最初に育つ。 3. 花びらがらない。 4. めしべがある。

問11 おしべとめしべが1つの花の中にある特 徴をもつ植物はどれですか。

1. カボチャの花 2. アブラナの花 3. ヘチマの花 4. トウモロコシの花

問12 花の咲く植物が生命をつなぐとき、種子ができてから次の新しい種子ができるまでの正しい順序はどれですか。

1. 「実の中に新しい種子ができる」→「花が咲いて受粉する」→「発芽して成長する」 2. 「花が咲いて受粉する」→「発芽して成長する」→「実の中に新しい種子ができる」 3. 「発芽して成長する」→「花が咲いて受粉する」→「実の中に新しい種子ができる」 4. 「発芽して成長する」→「実の中に新しい種子ができる」→「花が咲いて受粉する」

問13 おばなという花には、どのような特 徴がありますか。

1. おしべだけがあって、めしべがない。 2. めしべだけがあって、おしべがない。 3. おしべとめしべの両方がある。 4. おしべもめしべもどちらもない。

問14 花が咲いたあとに、実や種子ができるために必要なことは何ですか。

1. 葉が大きくなること 2. 花びらが増えること 3. 受粉すること 4. 茎がのびること

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 1 めばな	ヘチマの花には2種類あり、めしべがあるのは「めばな」です。もう一方の「おばな」にはおしべがあります。
問2	答え 3 おしべ	おしべの先には花粉の入ったふくろがあり、花粉はおしべでつくられます。
問3	答え 4 おばな	おしべだけがある花のことを「おばな」とよびます。
問4	答え 2 黄色い花粉がたくさんついていて、さらさらしている。	おしべの先には黄色い花粉がたくさんついており、手ざわりはさらさらしているのが特徴です。
問5	答え 1 実も種子もできない。	受粉しないと、実はできず、種子もできません。実や種子ができるためには受粉が必要です。
問6	答え 4 おしべ	花のつくりの一つで、先に花粉という粉のようなものがついている部分をおしべといいます。
問7	答え 2 400倍	全体の倍率は「接眼レンズの倍率（10倍）」に「対物レンズの倍率（40倍）」をかけ算するため、 10×40 で400倍になります。
問8	答え 3 実	めばなのもとの方のふくらんでいる部分は、やがて実になります。
問9	答え 1 アブラナやユリ	1つの花にめしべとおしべが両方そろっている植物には、アサガオのほかにアブラナやユリなどがあります。
問10	答え 4 めしべがある。	めばなは、ヘチマなどの植物でめしべがある花のことです。
問11	答え 2 アブラナの花	アブラナの花は、おしべとめしべが1つの花の中にある植物です。
問12	答え 3 「発芽して成長する」→「花が咲いて受粉する」→「実の中に新しい種子ができる」	植物は、種子が発芽して成長したあとに花が咲いて受粉し、その後に実の中に新しい種子ができるという順番で生命をつなぎます。
問13	答え 1 おしべだけがあって、めしべがない。	おばなは、おしべだけがある花のことなので、めしべはありません。
問14	答え 3 受粉すること	花が咲いたあとに受粉すると、実や種子ができます。受粉しないと、実や種子はできません。

問1 花のつくりの一つで、その先に花粉がつくと、やがて実ができ、その中に種子ができる部分を何といいますか。

1. がく 2. おしべ 3. 花びら 4. めしべ

問2 花が実や種子をつくるために、めしべの先に花粉がつくことを何といいますか。

1. 発芽 2. 受粉 3. 開花 4. 光合成

問3 アサガオやアブラナ、ユリなどの植物に共通する、花づくりの特^{とくちょう}徴はどれですか。

1. 1つの花にめしべとおしべが両方そろっていること。 2. 1つの花にはめしべとおしべのどちらか片方しかないこと。 3. 1つの花にはめしべもおしべも存在しないこと。 4. 花びらとがくだけでできていて、めしべもおしべもないこと。

問4 花が咲いたあとに、実ができるために必要なことは何ですか。

1. 茎^{くき}がどんどん太くなること 2. 葉の枚数^{まいすう}がたくさん増えること 3. めしべの先に花粉がつくこと 4. 根が地面に深くのびること

問5 オモチャカボチャの花のさき方について、正しい説明はどれですか。

1. めばなとおばなの2種類の花が咲く。 2. 花は咲かずに、実だけがでる。 3. おばなだけで、めばなは咲かない。 4. 1つの花の中にめしべとおしべの両方がある。

問6 めしべの先の部分のことで、花粉がつきやすいようになっている場所を何といいますか。

1. 花びら 2. やく 3. 子房^{しぼう}（しほう） 4. 柱頭（ちゅうとう）

問7 顕^{けん}微^び鏡^{きよう}で観察するとき、観察するものをのせたスライドガラスをステージに置き、クリップでとめたもののことを何といいますか。

1. 反^{はん}射^{しゃ}鏡^{きよう} 2. プレパラート 3. 接眼レンズ 4. 対物レンズ

問8 ヘチマやカボチャなどの植物において、花粉は主に何によって運ばれますか。

1. 地面を流れる水 2. 強くふく風 3. ミツバチなどの虫 4. 土の中にいるミミズ

問9 花のつくりの一つで、その先には花粉という粉のようなものがついていてる部分を何といいますか。

1. めしべ 2. 花びら 3. がく 4. おしべ

問10 アブラナの花のつくりには、どのような特^{とくちょう}徴がありますか。

1. おしべとめしべが別々の花に分かれている。 2. おしべとめしべが1つの花の中にある。 3. おしべだけで、めしべは存在しない。 4. めしべだけで、おしべは存在しない。

問11 アサガオの花粉とヘチマの花粉を比べたとき、正しい説明はどれですか。

1. 植物の種類がちがうので、花粉の形や大きさがちがう。 2. どちらも同じ植物の仲間なので、花粉の形や大きさは同じである。 3. 花の色がちがうだけで、花粉の形や大きさは同じである。 4. どちらの花粉も形や大きさが決まっておらず、観察するたびに変わる。

問12 おしべとめしべが1つの花の中にある植物はどれですか。

1. トウモロコシの花 2. ヘチマの花 3. アサガオの花 4. カボチャの花

問13 めばなとおばなという2種類の花が咲き、めばなにはめしべ、おばなにはおしべがある植物はどれですか。

1. アサガオの花 2. サクラの花 3. ツツジの花 4. ヘチマの花

問14 ヘチマやカボチャ、コスモスなどのように、こん虫に花粉を運んでもらう特^{とくちょう}徴をもつ花を何と呼びますか。

1. 虫に花粉が運ばれる花 2. 風に花粉が運ばれる花 3. 水に花粉が運ばれる花 4. 鳥に花粉が運ばれる花

問15 めしべの先に花粉がつくことを何といいますか。

1. 発芽（はつが） 2. 受粉（じゅふん） 3. 開花（かいか） 4. 光合成（こうごうせい）

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 4 めしべ	花のつくりのうち、先に花粉がつくことで、やがて実になり、その中に種子ができる部分をめしべといいます。
問2	答え 2 受粉	めしべの先に花粉がつくことを「受粉」といいます。受粉をすることで、花は実や種子をつくることができます。
問3	答え 1 1つの花にめしべとおしべが両方そろっていること。	アサガオ、アブラナ、ユリは、すべて1つの花の中にめしべとおしべが両方そろっているという特徴があります。
問4	答え 3 めしべの先に花粉がつくこと	花が咲いたあとに実ができるためには、めしべの先に花粉がつくこと（受粉）が必要です。
問5	答え 1 めばなとおばなの2種類の花が咲く。	オモチャカボチャは、ヘチマと同じように、めばなとおばなという2種類の異なる花を咲かせる性質があります。
問6	答え 4 柱頭（ちゅうとう）	めしべの先の部分を柱頭といいます。花粉がつきやすいようなつくりになっています。
問7	答え 2 ブレパパート	観察するものをのせたスライドガラスをステージに置き、クリップでとめたものをブレパパートといいます。
問8	答え 3 ミツバチなどの虫	ヘチマやカボチャなどの植物では、花粉がミツバチなどの虫の体につくことで運ばれます。
問9	答え 4 おしべ	花のつくりの一つで、先に花粉という粉のようなものがついている部分をおしべといいます。
問10	答え 2 おしべとめしべが1つの花の中にある。	アブラナの花は、1つの花の中におしべとめしべの両方があるという特徴を持っています。
問11	答え 1 植物の種類がちがうので、花粉の形や大きさがちがう。	アサガオとヘチマは異なる種類の植物なので、それぞれの花粉の形や大きさはちがっています。
問12	答え 3 アサガオの花	アサガオの花は、おしべとめしべが1つの花の中にある植物です。
問13	答え 4 ヘチマの花	ヘチマの花には、めばなとおばなの2種類があります。めばなにはめしべがあり、おばなにはおしべがあります。
問14	答え 1 虫に花粉が運ばれる花	ヘチマやカボチャ、コスモスなどは、こん虫に花粉を運んでもらう「虫に花粉が運ばれる花」の仲間です。
問15	答え 2 受粉（じゅふん）	めしべの先に花粉がつくことを受粉といいます。

問1 ^{べつべつ}めしべとおしべが別々の花にあり、1つのかぶに2種類の花がさく植物のことを何と呼びますか。

1. めばなとおばながある植物 2. めしべとおしべが同じ花にある植物 3. 花がさかない植物 4. たねをつくらない植物

問2 おしべの先にあり、花粉がつくられる部分の名前は何ですか。

1. 花びら 2. めしべ 3. やく 4. がく

問3 花のつくりのうち、おしべだけがある花のことを何とよびますか。

1. めばな 2. おばな 3. つぼみ 4. がく

問4 おしべの先についている、粉のようなものは何ですか。

1. みつ 2. めしべ 3. たね 4. 花粉

問5 ^{けんびきょう}顕微鏡でピントを合わせるとき、^{そうさ}接眼レンズをのぞきながらやっではいけない操作はどれですか。

1. 対物レンズと観察するものを近づけること 2. しぼりを回して光の量を調節すること 3. ^{はんしゃきょう}反射鏡を動かして明るさを変えること 4. 対物レンズと観察するものを遠ざけること

問6 ^{けんびきょう}顕微鏡で観察するときに、観察するものをのせたスライドガラスをステージに置き、クリップでとめたもののことを何といいますか。

1. ^{はんしゃきょう}反射鏡 2. プレパラート 3. 接眼レンズ 4. 対物レンズ

問7 メダカやヒトなどの動物で、めすのたまごにおすの精子が結びつくことを何といいますか。

1. 発芽 2. 受粉 3. 受精 4. 羽化

問8 虫に花粉が運ばれる花の花粉には、こん虫の体にくっつきやすくするためにどのような特^{とくちょう}徴がありますか。

1. 水にうきやすい。 2. 表面がつるつるしている。 3. 軽くて風にのりやすい。 4. 表面にとげがある。

問9 花が受粉したあとに、めしべのものとふくらんだ部分が育って実になるとき、その実の中にできるものは何ですか。

1. めしべ 2. 花粉 3. おしべ 4. 種子

問10 アサガオやアブラナ、ユリなどの植物に共通する、花づくりの特^{とくちょう}徴はどれですか。

1. 1つの花にはめしべもおしべも存在しないこと。 2. 1つの花にはめしべとおしべのどちらか片方しかないこと。 3. 1つの花にめしべとおしべが両方そろっていること。 4. 花びらとがくだけでできていて、めしべもおしべもないこと。

問11 受粉とは、花粉が花のどの部分につくことですか。

1. めしべの先 2. おしべの先 3. 花びらの先 4. がくの先

問12 ヘチマの花のうち、めしべがあるのはどの花ですか。

1. どちらの花にもある 2. めばな 3. つぼみ 4. おばな

問13 接眼レンズの数字が10で、対物レンズの数字が40のとき、^{けんびきょう}顕微鏡の倍率は何倍になりますか。

1. 400倍 2. 50倍 3. 30倍 4. 4倍

問14 ヘチマやカボチャなどの植物において、花粉は主に何によって運ばれますか。

1. 強くふく風 2. ミツバチなどの虫 3. 地面を流れる水 4. 土の中にいるミミズ

問15 ヘチマなどの植物で、めしべがある花のことは何とよべれますか。

1. おしべ 2. おばな 3. めしべ 4. めばな

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 1 めばなとおばながある植物	めしべとおしべが別々 ^{べつべつ} の花にあり、1つのかぶにめばなとおばなの2種類の花がさく植物のことです。
問2	答え 3 やく	おしべの先にある、花粉がつくられる部分を「やく」といいます。
問3	答え 2 おばな	おしべだけがある花のことを「おばな」とよびます。
問4	答え 4 花粉	おしべの先には、花粉という粉のようなものがついています。
問5	答え 1 対物レンズと観察するものを近づけること	接眼レンズをのぞきながら対物レンズと観察するものを近づけると、距離 ^{きょり} がわからずぶつかってしまう危険があるため、やってはいけません。
問6	答え 2 プレパラート	観察するものをのせたスライドガラスをステージに置き、クリップでとめたものをプレパラートといいます。
問7	答え 3 受精	動物のめすのたまごにおすの精子が結びつくことを受精といい、これによって新しい生命が誕生 ^{たんじょう} します。
問8	答え 4 表面にとげがある。	虫に花粉が運ばれる花の花粉は、こん虫の体にくっつきやすいように、表面にとげがあるなどの特徴 ^{とくちょう} をもっています。
問9	答え 4 種子	受粉したあとに、めしべのもとの部分が育って実になるとき、その実の中にできるものを種子といいます。
問10	答え 3 1つの花にめしべとおしべが両方そろっていること。	アサガオ、アブラナ、ユリは、すべて1つの花の中にめしべとおしべが両方そろっているという特徴 ^{とくちょう} があります。
問11	答え 1 めしべの先	受粉は、おしべから出た花粉が「めしべの先」につくことをいいます。
問12	答え 2 めばな	ヘチマの花には2種類あり、めしべがあるのは「めばな」です。もう一方の「おばな」にはおしべがあります。
問13	答え 1 400倍	顕微鏡 ^{けんびきょう} の倍率は接眼レンズの数字と対物レンズの数字をかけ合わせたものなので、10かける40で400倍になります。
問14	答え 2 ミツバチなどの虫	ヘチマやカボチャなどの植物では、花粉がミツバチなどの虫の体に付くことで運ばれます。
問15	答え 4 めばな	ヘチマなどの植物で、めしべがある花のことを「めばな」といいます。